

7.25 (体験)

なだれをミニチュアで再現，ナダレンジャー，斜面ライダー

納口 恭明（防災科学技術研究所）

キーワード：大きい雪崩，小さい雪崩，ナダレンジャー，斜面ライダー

雪崩は大きいほど速いので，先頭は大きく，尻尾は小さいおたまじゃくしのような形になります．おたまじゃくしの形の雪崩も小さいうちはかわいいのですが，大きくなると災害を引き起こす獐猛な雪崩になります．

手順：

軽い発泡ポリスチレン粒子を雪に見立てます．

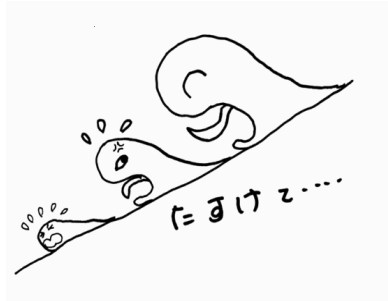
紙コップいっぱいこの模擬雪をなだれ斜面に流すと頭としっぽができます．

小さいコップのなだれのあとを大きいコップのなだれが追いかける実験をします．

大きいなだれは小さいなだれに追いついて飲み込んでしまいます．

注意：

何もあります．



7.26 (体験)

雪崩ビーコンを使った雪中宝物探し

川村 文芳（北海道開発技術センター），中村 一樹（日本気象協会北海道支社），
樋口 和生（NPO 法人北海道山岳活動サポート）

キーワード：雪崩，搜索，ビーコン

雪崩ビーコンとは，雪崩無線機（アバランチビーコン）のことで，雪崩埋没者の救出に使用します．雪崩ビーコンは，単に「ビーコン」と呼ばれることが多く，雪山登山における必需品のひとつです．このビーコンを使った宝探しゲームを紹介します．

手順：

- ①発信状態にしたビーコンを宝物とともに雪中に埋めます．このとき，参加者に見えないように埋めるようにしましょう．
- ②フィールドに横一列になるよう参加者を整列させます．
- ③参加者に別のビーコンとショベルを手渡し，ビーコンの電源を入れたあと，受信状態にします．
- ④開始の合図とともに，ビーコンが示す受信強度を頼りに宝物を搜索します．
- ⑤すべての宝物が掘り出されたらゲームは終了です．

注意：

雪中に埋めるビーコンの電源が入っているか，必ず確認しましょう．入れ忘れると，探し出せなくなります．



雪崩時の被害者搜索に使うビーコンを使って，音とランプを頼りに，遊びながら宝探しにチャレンジしました。“ここだ！”と思ったらスコップで掘り出し！！